

2年生進路ガイダンス Part2

第6号に続き、看護・医療系学校、専門学校、公務員・就職関係のガイダンスの内容を報告します。

新宿セミナー(看護医療分野)

- ・看護系の適性で一番大切なのは「人間が好きである」ということ。
- ・様々な年齢層の人や知らない人とうち解けられるのは大事。
- ・看護系の倍率は高く3～10倍になる。ふつうの大学を目指す程度の勉強では足りない。

国際理容美容専門学校(美容・理容分野)

- ・50回のテストがあり、60点以上とらなければ単位を取れない。
- ・ヘア部門にはヘアスタイリスト、ヘアデザイナーがあり理容師・美容師免許が必要。
- ・肌部門にはエステティシャンがあり、日本エステティック協会認定、CDESCO(シデスコ)認定<資格>
- ・メイクやネイルだけでは就職は難しい。

彰栄保育福祉専門学校(教育・保育分野)

- ・保育士と幼稚園教諭の違い。
幼稚園・小学校にあがる前の学校(3～6才)
登校時間が決まっていて、昼寝・散歩はなく集団生活のマナーや教科につながることを学ぶ。
保育園・家庭の代わり福祉が中心(0～6才、知能身体障害がある場合は18才まで)
登園下園時間は決まっていない7:30～8:30、16:30～18:30、保護者が夜勤の場合は22:00頃まで) 昼寝・散歩有り。
- ・必要な教科
音楽・教育実習までにはピアノが弾けて歌も歌えるようにする。
図工・折り紙ができるように。季節ごとの花、食べ物なども知っておく。
体育・スキップ・行進など年齢にあわせた運動ができるようにする。
国語・連絡帳・クラス便りなど漢字は重要(漢検3級以上)
その他・絵本・紙芝居作り、様々なことに対する配慮。
- ・免許の違い
幼稚園教諭は文部科学省の管轄、保育士は厚生労働省の管轄で必要な免許が違う。
- ・高校でやっておくこと
基本的な学力を身に付ける。
家の手伝い(洗濯・食事作り・掃除・誰かの世話)



武蔵野栄養専門学校(栄養・調理・製菓分野)

- ・栄養士と調理師の違い
学校や老人ホーム、病院など大量の食事を調理する場合は「栄養士」の免許が必要。
レストランや個人経営の食堂などでは「調理師」免許でよい。専門学校に通う場合、栄養士は2年間、調理師は1年でとることができる。2年間現場で働けば、受験資格はある。

- ・仕事はサービス業で、時間が不規則、体力が必要。
- ・料理には想像力や好奇心が必要で、見て覚える事が求められる。
- ・コミュニケーション能力が重要。
栄養士は化学・生物・家庭科、調理師は生物・家庭科を勉強しておいた方がよい。

江戸川大学総合福祉専門学校(福祉分野)

- ・福祉とは幸せを広めてゆくこと。
- ・専門学校は2年間で大学4年間分の内容をやるので授業や実習がぎっしり詰まっている。

東京YMCA国際ホテル専門学校(ホテル・ブライダル分野)

- ・ホテル内の仕事
ベルボーイ・ベルガール・・・お客様を案内する人。一番最初にお出迎え、一番最後にお見送りするホテルの顔。
ドアマン・・・車のドアや入り口のドアを開閉する人。
フロント・・・チェックイン・アウトを行う人。
客室係（ハウスキーピング）・・・部屋を作る・掃除をする。
ウエイター・ウエイトレス・・・ホテル内のレストランの給仕をする人。
ブライダルコーディネーター・・・結婚式の案内・企画をする人。
- ・高級ホテルの1泊料金1人5万円～6万円。
- ・ホテル内の仕事はたくさんあり、仕事は変わってゆく。フロントは1年目ではできない。ハウスキーピングか、ベルボーイ、ベルガールをやってからフロントに入ることが多い。
- ・1年に500万人の外国人が日本に来る。
- ・接客業は第一印象が大切。英語力は必要。



駿台トラベル&ホテル専門学校(旅行・観光分野)

- ・就職の時には出席率が見られる。出席率が高い人＝信用できる人。
- ・実習が多い。
- ・英語はできないよりできた方がよい。英語ができると就職先の幅が広がる。
- ・専門学校のメリット・・・就職率がよい。（就職予備校）
- ・大学のメリット・・・考える時間がある。

日本工学院専門学校(音楽・音響・放送・編集分野)

- ・この業界の仕事は特に資格が無くてもできる。でも絶対に成れるとは限らない。一握りの人が脚光を浴びている。
- ・お客さんを楽ませることができると、楽ませるのは簡単ではない。実績が大事。
- ・学校ではほとんどが実習。実際にアルバイトなどで仕事を体験し、在学中に何かをして実績を積むことが必要。
- ・緊迫感があり、図太い神経が必要。
- ・質問をする癖をつける。

お茶の水美術専門学校(美術・デザイン・写真分野)

- ・アート（芸術）は自己表現のためのもので、デザインは他の人のためにするもの。

東京YMCA社会体育・保育専門学校(健康・スポーツ分野)

- ・人生の目標は健康であること。そのために運動がある。
- ・運動への関わり方として、スポーツトレーナー・スポーツインストラクター・ボランティアがある。
- ・スポーツインストラクターに求められるのは、明るく、見本が見せられ、理論を表現できる人。

東京動物専門学校(動物分野)

- ・獣医は大学進学が必要。専門学校では飼育・トリマー・動物看護師の仕事を目指す。動物関係の資格で国家資格なのは獣医師のみで後は民間の資格なので、持っていないなくても仕事はできる。
- ・実験動物の飼育の仕事は安定している。
- ・動物関係の仕事の中で何がやりたいのかをよく考える。
- ・動物園などに就職したい場合は大型動物の飼育が学べるかを調べる。
- ・トリマーになりたいのなら専門学校よりも、トリミングスクールの方がよい場合もある。
- ・犬の訓練士は3年間下積み、朝5時～夜8時まで、何時起こされてもOKでなければならない。
- ・動物は大小関わらず危険であることを忘れない。
- ・動物関係の仕事は休めない。自分の健康管理ができない人に動物の世話はできない。

駿台外語総合学院(語学分野)

- ・通訳・翻訳の仕事は英語だけではだめ。日本語の力も必要。できれば留学して学ぶのがよい。収入は不安定。
- ・航空関係(スチュワーデス・グランドスタッフ)。女性だと身長160cm以上で英検2級、TOEIC 600点以上が必要。
- ・ホテル関係は英語+中国語や韓国語があるとよい。
- ・貿易の仕事は、英語でメールや書類のやりとり、電話での応対。
- ・教員は4年制大学を出ていとなれない。
- ・英語はいろいろな仕事に利用できる。



日本電子専門学校(コンピューター・マルチメディア)

- ・コンピューター関係の仕事にはIT分野とマルチメディア分野があり、マルチメディア分野はIT分野よりも就職率が低い。
- ・ゲーム関係からIT関係に移る人が多い。
- ・プログラマーは求人数が多い。セキュリティ関係の仕事が多い。
- ・IT分野は資格が必要になる。
- ・締め切りに間に合わせることが絶対条件。技術も必要だが、気合いと根性も必要。
- ・好きなことを仕事にする。
- ・CGは絵を描く力が必要。
- ・授業料は年120万円×2年。
- ・IT・ゲームとも8割が男性。

日本自動車大学校(整備・機械分野)

- ・自動車整備工場で働くには2級自動車整備士以上の資格が必要。2級2輪がとりたいのであれば、そのカリキュラムがある学校を選ぶことが必要。
- ・1級整備士は6年前にスタートして、4000人しかいない。
- ・自動車研究科コースを4年で終われば、高度専門士として4年制大学卒業と同等の資格を得られる。
- ・トヨタ・日産などのメーカーにデザイナーなどで入るのは難しい。

大原学園(公務員受験)

- ・公務員の仕事には「国家公務員」と「地方公務員」がある。国家公務員は国の仕事をする。地方公務員には県庁や市役所・警察・消防などがある。
- ・公務員試験には1種・2種・3種があり、2種3種が受けやすい。

澤崎慎太郎先生(就職)

- ・高卒の就職は学歴の壁に負けないよう、しっかりとした考えを持つことが必要。
- ・常識を身に付け、高校の勉強をしっかりと学力をつけておく。
- ・専門的な知識は仕事をしながら覚えていく。
- ・体力とやる気が必要。

- ・会社は利益を追求する場所。利益を追求しない会社は倒産する。
- ・会社での仕事は会社が決めるので、やりたいことができるとは限らない。
- ・働き甲斐とは何か。給料・能力を発揮する・人間関係。
- ・会社が求める人物像。何事にも関心を持ち、感動、気力、責任、作法をバランスよく身に付けている人。

先輩からのメッセージ Part 2

東京YMCA国際ホテル専門学校 ホテル科

公募推薦

高校時代はソフトボール部に所属していたので、ほとんど毎日部活中心の生活でした。部活動に入ったおかげで、友達も増えて楽しかった思い出ばかりです。

進路が決まったのは遅い方だったと思います。ずっとブライダル（婚礼）関係の仕事がしたかったので、学校をたくさん調べて、いくつか絞ったものの、1つに決めるのに、とても時間がかかりました。結局担任に相談して、今の学校に決めました。受験は公募推薦で、試験内容は「3対1の面接」と「自己アピール」でした。

現在週休2日制で学校に通っています。私の学校は基本的にスーツを着るのが決まりなので、毎日スーツで勉強しています。都内のホテルの客室を借り切って、ベッドメイクの授業をしたり、レストランで食事をしながら、料飲サービスの授業をやっています。去年の9月から6ヶ月間都内のホテルで研修生としてお給料をもらいながら働いています。

もうじき研修が終わり、就職活動にはいるので、今は会社のことを色々調べています。私の希望は結婚式のプランニング専門の会社に就職して、現場でたくさんおカップルのお手伝いをしたいと思っています。

友達や先生など割の身近な人に相談するとすごくいいと思います。進路がなかなか決まらない人も、相談してみると意外と自分だけでは思いつかないような事をアドバイスしてくれたりします。私もそうでした。専門に行っても2年、大学に行っても4年、就職してもまだ18歳だし、まだ進路は変えられるから、あんまり心配し過ぎなくてもいいと思います。」

文化服装学院 テキスタイルデザイン科

公募推薦

推薦入試で進学したいと考えていたので、欠席や遅刻はなるべくしないように気をつけて、高校生活を送りました。勉強は定期テスト前にするくらいでしたが、授業は好きだったので、提出物などは頑張っていました。部活動は美術部で3年間活動していました。文化祭や展覧会のあるときは、力を入れてやりました。先輩・後輩の交流が出来たのがとても良い思い出です。

美術・デザイン系に進みたいとはずっと思っていたので、その中で自分が「仕事」にしたいことに的を絞って今の学校を選びました。決めたのは3年の2学期に入ってすぐでした。色々な分野に目を向けていたこともあって、すごく悩みましたが、先生に相談したり、他の人と話をしたのがとても役に立ちました。推薦入試の内容は書類を提出するだけで、面接もなかったです。

今は生徒会（のようなもの）に入り、他の学科の生徒・先生と交流を作るようにしています。ファッションの業界は「人間関係」がとても大切なので、なるべく多くの人に自分を知ってもらい、人を知り、将来に役立てたいと思っています。

将来は染色工場などでブランドの染色のお手伝いや、会社訪問をし、テキスタイルデザイナーとしても道を拓いていきたいと思っています。また作品を作りためて自分の個展なども出来たらと思っています。

やりたいことをやって、言いたいことを言って、高校生のうちにしかできないことを精一杯頑張りたいと思います。